

の はしかみ

No.66

8月号(August)

議会だより

暮らし人
地域を豊かに



第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」のデモンストレーションスポーツとして、7月5日「フロアボール」が道仏中学校体育館で開催されました。

町内及び東北各地から4チームが参加し、熱戦を展開。試合の合間には、エキシビジョンマッチとして、町内の小中学生を中心に東北フリーブレイズの選手と交流しながらプレーを楽しみました。



【6月定例会】石鉢小学校長寿命化改修等工事請負契約

5億3,237万円で締結……………2～4ページ

【ここが聞きたい】4議員が一般質問……………5～9ページ

【質疑あれこれ】8年度補正予算 ほか……………10ページ

第2回 6月定例会

- ☆ 澤田 充 副町長を再任
- ☆ 農業委員会の委員任命に同意
- ☆ 石鉢小長寿命化改修等工事請負契約
5億3,237万円で締結 など

議案書はこちらから
読み込めます。



令和8年第2回定例会を6月9日開会し、6月12日閉会しました。

今回の議会では、報告3件、一般会計補正予算案や人事案など議案15件、追加提案された副町長選任の人事案、議会案3件を原案のとおり可決、承認、同意し閉会しました。

また、一般質問は、4人の議員が行いました。

議案番号	上程議案の件名と主な内容	議決結果	関連ページ
報告第1号	令和7年度階上町一般会計継続費繰越計算書報告について ※継続費「石鉢小学校改修事業」について繰越計算書を調製し、報告するもの	報告のみ	4
報告第2号	令和7年度階上町一般会計繰越明許費繰越計算書報告について ※「戸籍附票システム等改修事業」「道仏集会所整備事業」など10事業について繰越計算書を調製し、報告するもの	報告のみ	4
報告第3号	令和7年度階上町下水道事業会計繰越計算書報告について ※令和7年度における公共下水道事業について翌年度へ予算を繰り越して施行するため繰越計算書を調製し、報告するもの	報告のみ	4
議案第1号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (階上町税条例の一部を改正する条例) ※令和8年度税制改正に伴うもの	承認	4
議案第2号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (階上町国民健康保険税条例の一部を改正する条例) ※令和8年度税制改正に伴うもの	承認	4
議案第3号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (階上町地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例) ※令和8年度税制改正に伴うもの	承認	—
議案第4号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和7年度階上町一般会計補正予算) ※既定の予算総額から歳入歳出それぞれ1億6754万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を78億5568万8千円としたもの	承認	4
議案第5号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和7年度階上町国民健康保険特別会計補正予算) ※既定の予算総額から歳入歳出それぞれ2585万円を減額し、歳入歳出予算の総額を14億7866万7千円としたもの	承認	—
議案第6号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和7年度階上町介護保険特別会計補正予算) ※歳入歳出それぞれ1526万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を14億4661万5千円としたもの	承認	—

議案番号	上程議案の件名と主な内容	議決結果	関連ページ
議案第7号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和7年度階上町後期高齢者医療特別会計補正予算) ※歳入歳出それぞれ321万4千円を減額し、歳入歳出予算の総額を2億10万8千円としたもの	承認	—
議案第8号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和7年度階上町下水道事業会計補正予算) ※既定の資本的収支予算を120万円減額し、累計予定額を2億4620万5千円としたもの	承認	—
議案第9号	階上町行政手続条例の一部を改正する条例の制定について ※法令の一部改正に伴うもの	原案可決	—
議案第10号	階上町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について ※法令の一部改正に伴うもの	原案可決	—
議案第11号	令和8年度階上町一般会計補正予算(第1号) ※歳入歳出それぞれ281万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を64億5281万5千円とするもの	原案可決	4
議案第12号	令和8年度階上町介護保険特別会計補正予算(第1号) ※歳入歳出それぞれ77万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を14億791万7千円とするもの	原案可決	—
議案第13号	石鉢小学校長寿命化改修等工事請負契約の締結について ※石鉢小学校 長寿命化改修等工事請負契約を締結するもの	原案可決	4・10
議案第14号	階上町農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて ※委員の任期満了に伴う後任の委員を任命するもの	原案可決 (同意)	4
議案第15号	階上町固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて ※1人の委員の任期満了に伴う後任の委員を選任するもの	原案可決 (同意)	4
議案第16号	階上町副町長に選任する者につき同意を求めることについて ※任期満了に伴う後任の副町長を選任するもの	原案可決 (同意)	4・10
議会案第1号	階上町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について ※議会に係る手続のオンライン化に対応した改正を行うとともに、女性・若者がより働きやすい議会とする観点から産前産後期間に係る欠席届の対象を産前8週間に改めるほか、現在の社会情勢等に照らし所要の整備を行うもの	原案可決	—
議会案第2号	階上町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について ※委員会に係る手続のオンライン化、女性・若者がより働きやすい議会とする観点等から委員会をオンライン開催する場合の特例及び委員選任に関する規定について、所要の整備を行うもの	原案可決	—
議会案第3号	階上町議会事務局設置条例の一部を改正する条例の制定について ※条文を整理するもの	原案可決	—

※議長は裁決には加わりません。

議案の主な概要

▽(報告第1号) 7年度一般会計継続費繰越計算書報告(翌年度通次繰越額)

・石鉢小学校改修事業6億1379万3790円

▽(報告第2号) 7年度一般会計繰越明許費繰越計算書報告(翌年度繰越額)

・戸籍附票システム等改修事業292万6千円

・道仏集会所整備事業

3346万2千円

・はしかみ家計支援商品券事業7580万円

・道路新設改良事業2502万8千円

・河川維持事業786万8千円

・防災マップ作成事業78万7千円

・簡易トイレ整備事業566万7千円

・Jアラート受信機更新事業579万7千円

・防災無線拡声子局移設事業385万円

・農地等災害復旧事業345万7千円

▽(報告第3号) 7年度下水道事業会計繰越明許費繰越計算書報告(翌年度繰越額)

・公共下水道事業6430万7千円

▽(議案第1号) 階上町税条例の一部を改正する条例の専決処分

・固定資産税の免税点の引上げ(家屋20万円から30万円へ、償却資産150万円から180万円へ)

▽(議案第2号) 階上町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分

・課税限度額の引き上げ(医療費分66万円から67万円へ、子ども子育て支援納付金分0円から3万円へ)

▽(議案第4号) 7年度一般会計補正予算の専決処分

・(地方債) 事業の確定に伴い第5分団屯所移転新築事業などの額の変更
・(歳入) 収入見込み額・交付額の確定などによる調整
・(歳出) 事業の完了等による

執行残の減額、交付金等の増額による財政調整基金の増額など

▽(議案第11号) 8年度一般会計補正予算

・道仏行政区の助成採択に伴うコミュニティ助成事業助成金180万円、旅費条例等の改正に伴う旅費の増など

▽(議案第13号) 石鉢小学校長寿命化改修等工事請負契約の締結について

・契約額 5億3237万

2720円

・相手方 株式会社石上建設



石鉢小学校校舎外観

▽(議案第14号) 農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて

14人の委員の任命について同意。(任期は8年7月20日から11年7月19日まで)

・土橋美加佐氏(新任)	・鹿原仁氏(再任)	・久保雅庸氏(再任)	・坂山政和氏(再任)	・笹山勝彦氏(再任)	・清水頭保孝氏(再任)	・寅谷正氏(新任)	・長根義則氏(再任)	・森正浩氏(新任)	・向井健悦氏(新任)	・向井成男氏(再任)	・横道文男氏(再任)	・中城司氏(再任)
-------------	-----------	------------	------------	------------	-------------	-----------	------------	-----------	------------	------------	------------	-----------

▽(議案第15号) 階上町固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて

木村良三氏の選任に同意。

(再任、任期は8年7月23日から11年7月22日まで)



木村 良三 氏

▽(議案第16号) 階上町副町長に選任する者につき同意を求めることについて

澤田充氏の選任に同意。(再任、任期は8年6月13日から12年6月12日まで)



澤田 充 氏

上山博二元町長逝去

元町長の上山博一さん(89)が、7月20日、ご逝去されました。平成11年4月から2年6か月、町議会議員として、また、平成13年12月から4年間、町長として、町の発展に尽力されました。

ここに故人のご功績をしのび、謹んでご冥福をお祈りいたします。

一 般 質 問

こ こ が 聞 きたい

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をたずねること、あるいは報告や説明を求めることを言います。

この一般質問により、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にさせます。

結果として「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。

内容を要約して登壇順（質問順）にお知らせします。

第2回定例会では4議員が一般質問をしました。

～ 質 問 内 容 ～

- ① 階上町の空き家問題の現状と対策について
- ② 階上町の「食」と食による地域振興と観光振興について

■ わた渡 べ部 たか高 あき明 議員 6ページ

- ① 運動場近くに自販機の設置を出来ないか
- ② 町内の公園等でボールを使って遊べる場所を作っていただけないか
- ③ 階上町公式スーパーアプリの普及促進と町民生活における利部利便性向上について

■ こ小 さか坂 まさ正 とし年 議員 7ページ

- ① 町の医療の体制と課題について
- ② 津波警報発令時の避難路と移動手段について

■ どめき百目木 かず和 とし俊 議員 8ページ

- ① 耳ヶ吠地区の病院閉鎖からの経過と今後
- ② 旧小舟渡小学校の無償譲渡
- ③ 人口減少とまちづくりーその3

■ おお大 した下 おさむ修 議員 9ページ



会議録はこちらから
読み込めます。



渡部
わたべ高明
たかあき
議員

空 き 家 問 題 の 現 状 と 対 策

〔町長〕 適正管理と利活用促進が課題

問①

空き家問題は
日本全体、とり

わけ自治体や地域社会の
社会問題になってきてい
る。そこで、青森県と階上
町の現状と対策について
伺う。

答①

町長

総務省の調査によると、
全国の空き家率は13.8%、
青森県は16.7%となつて
おり全国平均を上回る状
況にある。階上町は14.8
%と県平均は下回っている
ものの、全国平均を上回っ
ており、空き家対策は重
要な行政課題の一つであ
る。

問②

①アパートや
下宿の空き室状

況を調べているか。②空き
家バンク制度の実績は。③
空き家バンクでの助成は
適切か。④関係機関に具
体的な相談や手続きをお
願ひしたことはあるか。⑤
「管理不全空家」の制度
の創設で町は具体的に何
をやるのか。

答②

総合政策課長

①現在、町としてアパー
ト下宿の空室状況を調査
する仕組みはない。②登
録された12件のうち10件
が成約し、2件が取り下
げとなっている。③補助金
の活用実績は158万円
で、本町も一定の水準を確
保している。④関係機関に
適切な支援を受けられる
体制を整えているが、具体
的ケースはまだない。⑤今
後も所有者に対して早い
段階から適切な管理をお
願ひしていく。

「食」を通じた地域振興と観光振興

〔町長〕 南部料理で広がる魅力と
地域連携の可能性を探る

問①

階上の「食」
の魅力を町では

どのように地域振興と観
光振興に結び付けている
のか伺いたい。当地方の
観光の魅力として売り出
すために、周辺町村と協
力して「南部料理サミッ
ト」を開催してはいいか
が。

答①

町長

青森県産の奨励品種で
ある階上早生や厳しい
ブランドマニュアルにこた
わった「階上あぶらめ」
のように、量産による流
通ではなく品質やストー
リー性を重視した本町
ならではの付加価値の
高い食の価値を目指す。
「南部料理サミット」開
催については、今後の観

光振興における重要な
視点であると認識してい
る。

問②

歴史、自然、文
化を食と融合さ

せた観光振興は重要。そ
の周知方法や「臥牛の郷
生活研究連絡協議会」
について、また学校給食
の食材と東京のアンテナ
ショップ8baseの活用
について伺う。

答②

産業振興課長

周知方法はSNSやチ
ラシ配布、情報クリップ
活用など。「臥牛の郷生
活研究連絡協議会」につ
いては平成8年に組織化
し、食文化を幅広い世代
に伝承している。学校給
食の食材もできるだけ地
元産を使っている。8ba
seの活用も産業の観光
化を見据えてさらに活用
してまいりたい。



「臥牛の郷生活研究連絡協議会」主催の講習会の様子と町のブランド魚「階上あぶらめ」を使った料理



こさか
まさとし
正 年 議員

安全を守るために 運動場への自販機設置を提案

〔町長〕熱中症対策強化へ自販機設置を検討

問①

今年の夏も高温になり熱中症の心配がある。運動場近くに自動販売機の設置を検討していただけないか。

答①

教育長

グラウンドやテニスコートを利用する陸上、サッカー、野球、ソフトテニスなどの練習に励む皆様の熱中症予防、そして安全確保のために、何かあつてからでは遅いという認識は全く同感するところである。

町としましては近年の猛暑・酷暑による熱中症対策の観点からも、設置業者と協議を行い、自動販売機の設置が可能かどうか検討を進めて、児童生徒や町民の皆様が安全に活動できる環境づくりに努めてまいりたい。

ボール遊びの場所は？

公園利用の改善を提案

〔町長〕若者の力を地域の

活力とすることを目指す

問①

既設の公園等でボールを使つて遊べるところがない。中学生の模擬議会でもボールを使用して伸び伸びと遊ぶことができる公園が欲しいとあつた。

答①

町長

近年は公園における安全面や周辺住宅への配慮などからボール遊びが制限されるケースも多く、子ども達が自由に体を動かせる場所が少なくなつていくことは、町としても認識しているところである。

今後は学校グラウンドを利用できる環境づくりについで検討してまいりたい。



便利な町アプリの

さらなる普及策は？

〔町長〕町公式アプリ、利用950件突破！もっと便利に広がる生活

問①

本年3月に導入された階上町公式スーパーアプリについて伺う。

問②

現在検討されている具体的な機能拡充の予定と、それらを実装することによって変わるのか、その将来展望について伺う。

答②

総務課長

しかしながら、この便利な機能を一人でも多くの町民に届け、活用されてこそ真価が発揮されるものと認識している。導入から2カ月が経過した今、このアプリを町の標準ツールとして定着させるため、今後どのような広報展開を考えているのか。

答①

町長

町民の皆様は公式スーパーアプリの存在を知っていたことが第一、多くの町民の方々がダウンロードいただき、町の情



町HP





百目木

和俊 議員

閉院から1年、地域医療施設の活用策は

〔町長〕 オンライン診療で 町の新たな取り組みがスタート

問①

県では2040年を用途に、短命県返上と医師不足の解消、医療、介護、福祉現場の見直しを進め、ICT（情報通信技術）を利用し地域全体で住み慣れた自宅等で、安心して療養できる遠隔診療を県全ての地域で目指すとしている。高齢者だけではなく子育て世代にも、役立つ事業であると思う。30年にわたり、町民の医療、学校医として貢献していただいたK医院が閉院し1年2カ月。今ある施設を有効に利用できるような支援対応策について伺う。

答①

町長

県全体の課題である、少子高齢化の進行に加え、医師不足や医師の高齢化により、従来の医療提供体制を維持していくことが困難となっている。県では8年度、医師偏在の解消とオンライン診療の推

進が掲げられている。昨年度オンライン診療により町民へ医療を提供したいとの医療機関があり、診療に必要な待機スペース、冷暖房設備のある公共施設を活用することとし、6月中旬を用途に町と医療機関と連携協定の締結、7月からの診療開始に向けて準備を進めている。一方でオンライン診療のみで、地域医療を補完できるものではなく、既存施設を有効活用しながら地域医療の維持、確保を図る。

土地、建物の所有者であり、事業を承継する医師、ならびに御家族様と連携しながら、今後は国・県民間の補助事業の活用を検討していく。町民が安心して医療サービスを受けられる環境の確保に努める。

問②

K医院の施設の有効な利用方法についての県の事業について伺う。

答②

すこやか健康課長

8年度、県において医師偏在是正総合的対策事業を進め、医師確保対策、承継支援、事業譲渡、地域での開業や承継を希望する医師とのマッチングを支援するとあり、既存の施設を有効活用できればと考えている。



運用を開始した
オンライン診療車

津波発令時、避難ルートと シャトルバスの運行はどうなる

〔町長〕 避難所へバス運行も検討し 柔軟な対応を目指す

問①

階上町は海岸線5.5kmを擁し、またJR八戸線があり、警報発令時は、沿線全ての町民が非難の対象となっている。特に大蛇地区は徒歩で非難する場合、線路を横切つての避難がベストと思われる。JRに対し線路を横切ることができるよう、要望していただきたい。

問②

津波警報時、避難しなければならぬ世帯数と人数、避難所の確保は十分か伺う。

答②

総務課長

答①

町長

近年、緊急時には、踏切以外の場所でも線路を横断することを、条件付きで認める方針へと変更する鉄道事業者も出ている。国の方針を確認し、JR東日本や県と協議を進め合意形成が図られるよう努めていく。

津波警報時350世帯700人、大津波警報時450世帯900人が対象。ハートフルプラザ、道仏公民館で830人受け入れ可能。避難者が増加した場合、道仏中学校、道仏小学校を増設する。状況に応じた避難所の設置を検討する。

人 口 減 少 と ま ち づ く り



おおした
修 議員

〔町長〕 町民が将来にわたり安心して暮らし続けることができる環境を構築することが重要

問①

町長の考える
町づくり、人口

や山手地区浜手地区のまちづくりなど、町長の決意や想いを見える形で町民に示していただきたい。

答①

町長

人口が減少しても暮らしやすく行政サービスを持続できる持続可能な町をつくる視点を重視。

具体的には、立地適正化計画の蒼前、耳ヶ吠、駅前地区を居住誘導地域として位置付け、医療・福祉・商業など日常生活に必要な機能を維持し、持続可能な町を進める。

人口ビジョンは、今年度中に改訂作業を進め、総合戦略と体的に見直し。

老朽化が進む社会教育関連施設を集約し、社会教育複合施設の整備を進めている。

小中学校の給食費、医療費の無償化、保育料の無償化などの子育て世代の経済的な負担軽減に取

り組んでいる。

居住誘導区域内の住宅支援拡充を行っている。

観光振興と産業振興について、働く場所を確保し地域経済を活性化することが不可欠。企業誘致、アブラメや階上早生そばなどブランド化や魅力発信に取り組んでいる。

「はしかみハマの駅あるでいーば」は、観光振興と地域産業の活性化を図り、交流人口拡大、地域経済効果を高めてまいりたい。

町長としての決意として、人口が減少しても安心して暮らし続けるまちづくり、若い世代が将来に希望を持ち、住み続けたい町の実現に全力で取り組んでまいりたい。

問②

居住誘導地域の駅前地区の医療、福祉、商業などの成果

は。

SNSやアプリなど高齢者に優しくないとの意見もある。役場と町民との距離が遠くなったとの声に対する見解は。

政策などの説明など町民とのコミュニケーションを設ける考えは。

答②

町長

東部、西部地区の特色や地域資源を生かし、町全体が元気であり続けることができるよう取り組んでまいりたい。

今後においても、地域に足を運びながら町民の声に耳を傾け、広報紙やホームページなどによる情報発信に努め、理解を深めていただけるよう取り組んでまいりたい。町民の皆様に取り組みながら町政運営

これまでもアンケート調査やパブリックコメント、各種審議会、委員会、区長会

議などを通じて、町民の皆様の意見の把握に努めるとともに、広報紙やホームページなどを活用しながら情報発信を行ってきた。

今後においても、事業内容や必要性に応じて住民説明会や意見交換会、アンケート調査など効果的な方法を選択し、意見を伺う機会の充実に努めてまいりたい。



※紙面の都合により、質問内容①と②(P5)は割愛いたします。



質疑あれこれ

第2回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

渡部 高明 議員

◆石鉢小学校長寿命化改修等
工事請負契約の締結について

問 ①実際の工事費が契約額より大幅に上回ったときはどうなるのか。

②改修工事期間中、小学生の授業に支障のないようにするための契約上の規定があるのか。また、支障のないようにするための町の支援・対応を準備しているか。

答 教育課長

①国土交通省の通知や町の工事請負契約書の規定に基づき、単品スライド条項やインフレスライド条項などを適切に適用し、法令および約款のつとった請負金額の変更手続きを行う。その場合補正予算の編成や予備費からの充用などの予算措置を講じ、変更契約の締結に

ついても再度議会の議決をいただく。

②工事による学校への影響を最小限に抑えるため、発注時の仕様書において受注者が遵守すべき義務を定め、工事の進捗に応じた計画的な教室の移動や仮設トイレの設置などを進めている。体育の授業等は、町立体育館や石鉢ふれあい交流館、旧階上小学校のグラウンドおよび体育館を代替施設として有効活用する。

大下 修 議員

◆階上町副町長に選任する者につき同意を求めることについて

問 ①6月2日の議案書配布時に本件を議案としない理由、本日最終日に議案とした理由を伺う。

②これまでの4年間の評価と今後副長として期待することについて。

答 町長

①全てにおいて熟慮した上での本日の追加提案となった。
②人口減少は避けることが難

しい課題であるが、次の世代に持続可能な階上町を引き継いでいくことを、職員からの信頼も厚く各種施策を確実に取り組まれているなど、共に努めていると期待して再任をお願いしたい。

第3回臨時会

令和8年7月13日に召集された令和8年第3回臨時会では、議案1件が上程され、審議の結果、全会一致で可決されました。

■補正予算

▽8年度一般会計補正予算(第2号)

【主な概要】

重点支援地方交付金を活用した県の補助事業により実施される町商工会のプレミアム付商品券発行事業(プレミアム率20%)に対し、町独自にプレミアム率10%分を上乗せ補助する、物価高騰対応プレミアム商品券発行支援事業費補助金に係る経費1千万円を追加。

大下 修 議員

◆プレミアム商品券発行支援事業費補助金

問 ①県の事業に対して町が上乗せした理由となぜ10%なのか。②重点支援地方交付金は具体的にどのような施策に使用できる交付金なのか。③事業の具体的な内容をどのように町民に周知するのか。販売スケジュールと広報について。④交通弱者や高齢者には恩恵が薄いと懸念される。町の町民への物価高騰の認識、今後の施策を考えているのか。

答 総合政策課長

①今回の重点支援地方交付金は交付限度額が820万4千円と限られた財源となっている。また商工会から財政支援の要望もいただいた。町として町民生活の支援と町内経済の活性化を同時に実現できる事業を検討した結果、町独自に上乗せ補助することが最も効果的であると判断した。
②重点支援地方交付金の対象事業はこれまでの推奨メニューと変わらない。エネルギー、食料

品、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を主たる目的としたもの。

④町では物価高騰を認識し、これまでも住民税非課税世帯への給付金や生活困窮者への灯油購入助成など対象に応じた支援策を継続し実施している。今後限られた財源を最も効果的、効率的に活用できる事業を検討していきたい。

答 産業振興課長

③7月から販売店と取扱店の募集を始め、8月から商品券、チラシ、ポスター等印刷物の作成、9月半ば商品券取扱店へ印刷物の配布、商品券の事前販売を8年9月29日から10月2日まで、本販売を8年10月3日から9年1月31日までとしている。町民への周知は商工会で新聞の折り込み等を検討、町では町ホームページ及び広報を考えている。

▽プレミアム付商品券発行事業

・2026階上町商工会プレミアム付商品券 1万セット発行
・購入者負担 1万円
・額面金額 1万3千円(プレミアム率30%)

議 会 活 動

5 月

- 1日 町身体障害者福祉会定期総会
- 1日 はしかみ観光ネットワーク定例総会
- 10日 はしかみ臥牛山まつり
- 10日 国スポ階上町炬火イベント
- 11日 耳ヶ吠・寺下線交通安全対策等工事に係る打合せ
- 14日 八戸地区交通安全協会定時理事会
- 14日 町農業再生協議会第1回通常総会
- 14日 郡町村議会議長会役員会
- 16日 洋野町合併20周年記念式典
- 18日 八戸・久慈自動車道整備利活用促進期成同盟会定例総会
- 20日 県町村議会議長会町村議会広報研修会
- 21日 郡町村議会議長会臨時総会
- 22日 道仏中学校体育祭
- 25日 町商工会通常総会
- 26日 全国町村議会議長会議長・副議長研修会
- 26日 郡町村議会議長行政懇談会
- 28日 国スポ実行委員会第4回総会
- 30日 道仏小学校運動会

6 月

- 2日 議会運営委員会
- 3日 県町村議会議長会臨時総会
- 7日 第62回キリスト祭慰霊祭
- 9日 第2回定例会本会議
- 9日 議員全員協議会
- 11日 第2回定例会本会議
- 11日 議会運営委員会
- 12日 第2回定例会本会議
- 12日 第78回三戸郡総合スポーツ大会結団式
- 15日 八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会
- 20日 南部町さくらんぼ狩りセレモニー
- 25日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会臨時会
- 26日 第1回階上町立中学校再編検討委員会
- 27日 町南部芸能協会定期総会
- 29日 町生徒指導連絡協議会兼町生徒指導部会
- 30日 北奥羽開発促進協議会定例総会

7 月

- 3日 議会だより編集委員会
- 5日 いちご煮祭りin東京&第17回ふるさとのはしかみ会活動報告会
- 7日 八戸地区連合防犯協会定時総会
- 8日 県町村議会議長会県下町村議会議員研修会
- 10日 八戸・久慈自動車道整備利活用促進期成同盟会 青森要望
- 13日 議会運営委員会
- 13日 第3回臨時会
- 13日 議員全員協議会
- 13日 教育民生常任委員会
- 14日 八戸圏域連携中枢都市圏の形成に関する勉強会
- 17日 議会だより編集委員会
- 21日 夏の交通安全県民運動街頭広報活動
- 21日 新農業委員会組織会に伴う新旧委員合同懇親会
- 24日 ケイドドルーリーさんを送る会
- 24日 議会だより編集委員会
- 25日 はしかみいちご煮祭りセレモニー

議長交際費執行状況

支払 月日	支払 区分	支払内容	支払金額
5/1	祝金	町身体障害者福祉会定期総会	5,000円
5/25	祝金	町商工会通常総会	5,000円
5/26	会費	三戸郡町村議会議長行政懇談会	8,000円
6/27	祝金	町南部芸能協会定期総会	6,000円
7/5	祝金	いちご煮祭りin東京&第17回ふるさとのはしかみ会活動報告会	10,000円
7/7	会費	八戸地区連合防犯協会定時総会	7,000円
7/21	会費	新農業委員会組織会に伴う新旧委員合同懇親会	6,000円
7/24	会費	ケイド ドルーリーさんを送る会	8,000円
7/26	弔費	町議会議長交際費の支出及び公表に関する規程対象者弔費	10,000円

町村議会広報研修会

5月20日、青森市で開催された「県下町村広報研修会」に、議員2名が参加しました。

- 講師 芳野 政明 氏
議会広報サポーター
- 演題 議会の見える化&住民との関係性
ー 議会広報の基本と編集 ー



県下町村議会議員研修会

7月8日、青森市で開催された「県下町村議会議員研修会」に、議員12名が参加しました。

- 講師 星 浩 氏
政治ジャーナリスト
- 演題 今後の政局・政治展望



教育民生常任委員会

7月13日、教育民生常任委員会を開催し、町立小中学校訪問の見直しについて話し合いました。



連携中枢都市圏の形成に関する講演会

7月14日、田子町で開催された「連携中枢都市圏の形成に関する講演会」に、議員12名が参加しました。

- 講師 鈴木 秀樹 氏
株式会社 鹿島アントラーズFC
取締役副社長
- 演題 スポーツが地域にもたらす価値



編集後記

暑さの厳しい季節です。熱中症に注意しましょう。

9月定例会は令和7年度決算の認定があります。皆様涼みながら議会の傍聴においでください。

(大下・熊谷・磯島)

議会傍聴者数 (延べ人数)

第2回定例会

6月 9日(5人)
6月11日(12人)
6月12日(9人)

第3回臨時会

7月13日(3人)

議会を傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけでどなたでも傍聴できます。

発行／青森県階上町議会 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 年4回発行 令和8年8月10日発行
編集／議会だより編集委員会 ☎0178-88-2369(直通) FAX 0178-88-2117 URL <https://www.town.hashikami.lg.jp>

はしかみ議会だよりは4,400部作成し、印刷経費は34.2円／部です。